

～職員を募集します～

平成10年度 小須戸町職員を募集します

平成10年度小須戸町職員を 郵送不可
次の要領で募集します。
(土曜、日曜、祝日を除く)

▼採用職種及び人員
技能労務職
(用務員) 1名

▼応募資格
昭和四十七年四月二日から昭和五十五年四月一日までに生まれた男子で高等学校卒業又は卒業見込の者

▼応募期限
平成9年10月1日(水)から平成9年10月17日(金)迄受付、
期日 11月16日(日)

▼申込書類(添付書類)
・履歴書(市販のもの)に自筆で記入の上、写真(上半身、脱帽、正面向き)を貼付
・最終学校卒業証明書
・健康診断書

▼申込場所
小須戸町役場総務課庶務係

▼採用試験
期日 11月16日(日)

社会福祉協議会職員を 募集します

小須戸町社会福祉協議会職員を、次の要領で募集します。

▼採用職種及び人員
ソーシャルワーカー 1名
(在宅介護支援センター勤務)

▼応募資格
社会福祉士か社会福祉主事の有資格者

▼採用年月日
平成九年十一月一日

▼応募書類
①履歴書(市販のもの)に自筆で記入の上、写真貼付)一通
②資格証明書の写 一通

▼応募期限及び提出場所
平成九年十月十三日(月)まで、小須戸町役場保健福祉

幼稚園臨時職員 を募集します

午前8時30分受付
9時試験開始
場所 小須戸町役場
方法 地方公務員としての必要な一般的知識、及び知能について教養試験として筆記試験と面接口述試験

▼採用内定者決定
11月末日までに本人宛通知

▼採用年月日
平成10年4月1日

▼給与
小須戸町職員の給与に関する条例の規定による。

採用職種 幼稚園教諭(臨時) 1名

雇用期間 平成九年十一月一日～平成十年三月三十一日

面接日 十月二十日(月)午後五時まで

面接決定通知 (応募者に通知)

申込書類 市販の履歴書 一通

申し込み先 小須戸町役場 総務課庶務係

勤務時間・給与等
●勤務時間 八時三十分～十七時十五分

●日額 六、一五〇円

●その他 「小須戸町臨時任用職員の給与に関する規則」による。

※詳細は、役場保健福祉課まで。

新酒誕生に期待



去る九月二日、晴れわたる秋晴れのもと、横川浜で酒米「五百万石」の刈取りが行われました。
これは、町の酒販組合青年部が地元産米で地酒「越の緑花泉」を作りたいと計画したものです。
収穫された新米は、純米吟醸酒として限定三千本を予定しており、産葉まつりで予約受付を行うことになっています。

今年も元気 敬老会



九月十五日、敬老会が町民体育館でとり行われました。
式典では九十五歳該当者三名、九十歳該当者二十三名、八十五歳該当者二十五名、金婚ご夫婦三十一組の方々が表彰をうけられました。
また、アトラクションとしてママさんコーラスのコールあじさいの皆さんより、素敵な歌声を披露していただきました。

救急フェアが開催されました



9月9日を「救急の日」と位置づけ、白根地区消防本部で救急フェアが開催され、小須戸町からも多くの人が参加しました。
当日は包帯法・心肺蘇生法・異物除去法等の実技指導の外、ダミー人形を使用した救急患者搬送が行われ、救急隊員の手際の良さに参加者の皆さんからは感嘆の声が聞かれました。
今後も救命救急講習会を開催していきますので、ふるってご参加下さい。

ぶどうが取れたよ 矢代田保育園運動会



9月21日(日)、台風の影響も心配されましたが、矢代田保育園の運動会が行われました。
親子そろっての入場行進から子供が待ちきれずお父さん、お母さんと迎えに行つた「親子でアスレチック」。子供の成長をその手で感じた「鯉の滝登り」など全12種目みんな楽しんで頑張った一日でした。



赤い羽根

朝、テレビをつけると「おはようございます」とニュース番組のキャスター。胸には赤い羽根。「あ、今日から十月だ」と、さわやかな気分になります。共同募金の赤い羽根は、もう季節の風物詩のように定着しています。

ところで、共同募金の期間は十月だけと思っていませんか？実は、十月一日から年末まで行われます。赤い羽根は、共同募金に参加した人に贈られるもので、募金の額には関係ありません。

昭和二十二年に、社会福祉事業の発展を目的に始められた共同募金は、昨年五十周年を迎えました。一年目に集まった金額は、約五億九千万円。当時としては大変な金額です。一口の募金額は平均八円だったそうですから、いかに多くの方が募金に協力したかが分かります。そして、五十年たつた平成八年は、募金額約二百六十四億円、一口の平均金額は二百一十一円です。五十年前には終戦直後で、戦災孤児、引揚者などのために募金が役に立ちました。最近では、高齢者、障害者の福祉にとって、なくてはならないものになっています。

ところで、あの赤い羽根は何本くらい出ているのでしょうか。昨年の場合、約五千万本だそうです。

毎年十月は「全国・自然歩道を歩こう月間」です。自然とふれあい、理解を深めてもらうために、各地で「自然歩道を歩こう大会」が行われます。

さあ、今年も秋の自然のなかを、さっそうと歩きましょう。

